

問1 室町時代には商品の流通が盛んになり、各地を結ぶ陸上の交通が発達しました。この時期に、馬を利用して荷物の運搬を専門に行った運送業者のことを何と呼びますか。（2026年 栃木公立入試 類似）

1. 馬借 2. 土倉 3. 問丸 4. 株仲間

問2 室町時代、3代将軍の足利義満が京都の北山に金閣を建立した時期の文化について、その特色を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2021年 熊本県公立入試 類似）

1. 伝統的な公家の文化と新興の武士の文化が融合している。 2. 禅宗の影響を強く受け、わび・さびを重んじる質素で気品のある内容である。 3. 大名や大商人の富を背景とした、壮大で豪華な桃山文化の先駆けとなった。 4. 浮世絵や歌舞伎など、都市の町人が文化の主な担い手となっている。

問3 1334年ごろに京都で掲げられた「二条河原の落書」が批判の対象とした、後醍醐天皇を中心とする政治体制の名称として正しいものはどれですか。（2021年 和歌山公立入試 類似）

1. 建武の新政 2. 院政 3. 守護・地頭の設置 4. 版籍奉還

問4 1428年、近畿地方の農民たちが団結し、酒屋や土倉などを襲って借金の証文を破棄させ、室町幕府に対して借金の帳消しを命じるよう求めた大規模な行動を何といいますか。（2023年 大阪公立入試 類似）

1. 土一揆 2. 打ちこわし 3. 惣村 4. 一向一揆

問5 14世紀から16世紀にかけて、琉球王国は地理的な優位性を活かして繁栄しました。当時の状況を記した資料において、日本や朝鮮から輸入した刀剣や生糸を中国へ送り、逆に中国から輸入した陶磁器や香料を日本や東南アジアへ送るといった、各地の産品を転売して利益を上げる貿易が行われていたことが示されています。このような貿易の形態を何と呼びますか。（2018年 群馬県公立入試 類似）

1. 朱印船貿易 2. 中継貿易 3. 南蛮貿易 4. 勘合貿易

問6 日本の伝統的な「浦島伝説」が記されている古典作品について、奈良時代にまとめられた日本最古の和歌集と、室町時代に成立した絵入りの短編物語の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2024年 大阪公立入試 類似）

1. 万葉集と御伽草子 2. 古今和歌集と浮世草子 3. 新古今和歌集と御伽草子 4. 万葉集と浮世草子

問7 室町時代、借金に苦しむ農民らが「土一揆」と呼ばれる集団行動を起こし、幕府に対して借金の帳消しを強く要求しました。当時の石碑には、それ以前の貸し借りを無効にするという趣旨の言葉が刻まれることもありましたが、このように幕府が債権者に対して貸借関係の破棄を命じた法令を何といいますか。（2016年 大阪公立入試 類似）

1. 徳政令 2. 御成敗式目 3. 武家諸法度 4. 公事方御定書

問8 室町時代の農村で形成された自治組織である「惣」が、当時の社会において果たした役割やその背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 有力な農民たちが寄合を開いて村のルールを定め、灌漑用水の管理や年貢の納入を共同で行うなど、自分たちで村を運営した。 2. 商人が中心となって結成され、同業者による独占的な営業権を幕府から認められる代わりに、税を納めて利益を守った。 3. 鎌倉時代から続く武士である御家人が中心となり、軍役を果たす代わりに土地の支配権を将軍に保証させるための組織として機能した。 4. 都市の富裕な商工業者である町衆が中心となり、自治を行うために京都などで結成されたが、農村の秩序維持には関与しなかった。

問9 室町時代、凶作や重い負担に苦しむ近江（現在の滋賀県）などの農民たちは、生活の困窮を背景に団結し、高利貸しを襲撃するなどの行動を起こしました。こうした農民たちが、幕府に対して「借金の帳消し」を認めるよう求めて出した法令の名称として、最も適切なものを選びなさい。（2022年 滋賀公立入試 類似）

1. 徳政令 2. 分国法 3. 御成敗式目 4. 武家諸法度

答え合わせ・解説

問1	答え 1 馬借	室町時代には定期市の回数が増えるなど経済が活性化し、物資を運ぶ必要性が高まりました。馬借は馬を所有して荷物を運ぶ業者で、主に近畿地方の港町や交通の要所に集まり、物流の主役となりました。土倉は質屋を営む金融業者、問丸は港湾での運送や宿泊を担った業者、株仲間は江戸時代に結成された商工業者の同業者組織です。
問2	答え 1 伝統的な公家の文化と新興の武士の文化が融合している。	室町時代初期の北山文化は、3代将軍足利義満が朝廷の権威と幕府の力をあわせ持っていた社会背景を反映しています。金閣（鹿苑寺舍利殿）に代表されるように、貴族が好んだ寝殿造と、武士や禅宗に好まれた仏殿建築の様式が組み合わされている点が大きな特徴です。なお、「質素で気品がある」のは東山文化、「壮大で豪華」なのは桃山文化、「町人が担い手」なのは江戸時代の文化の特色です。
問3	答え 1 建武の新政	鎌倉幕府を倒した後の1334年に、後醍醐天皇が公家中心の政治を復活させようとして始めたのが建武の新政です。この政治は武士の期待を裏切る内容が多く、わずか数年で足利尊氏氏によって崩壊することになります。
問4	答え 1 土一揆	室町時代には、農民たちが「惣村」と呼ばれる自治組織を作り、団結を強めていました。1428年には正長の土一揆が起こり、生活に苦しむ農民が実行使によって借金の帳消しを意味する徳政を幕府に要求しました。これに対して幕府が出した命令が徳政令です。江戸時代の都市部で起こった「打ちこわし」とは時代や性質が異なる点に注意が必要です。
問5	答え 2 中継貿易	琉球王国は、自国の産品を輸出するだけでなく、中国、日本、朝鮮、東南アジアの間に位置する地理的条件を最大限に活用しました。各地の特産品を買い入れ、別の地域へ転売することで差額の利益を得るこの仕組みは、当時の東アジアにおける物流の要として機能し、王国の経済的基盤となりました。
問6	答え 1 万葉集と御伽草子	浦島伝説は、奈良時代に編纂されたわが国現存最古の歌集である「万葉集」において、高橋虫麻呂によって歌として詠まれています。その後、室町時代になると、当時の民衆の間で親しまれた挿絵入りの短編物語である「御伽草子」の代表的な作品の一つとして、物語の形式が整えられました。
問7	答え 1 徳政令	室町時代には貨幣経済の浸透に伴い、多くの農民が借金に苦しむようになりました。これに対し、農民たちは「惣」と呼ばれる村の組織を背景に団結し、土一揆を起こして幕府に借金の帳消し（徳政）を求めました。幕府は社会の混乱を鎮めるためにこれを受け入れ、法令を颁布しました。選択肢にある御成敗式目も鎌倉時代、武家諸法度や公事方御定書は江戸時代の法令です。
問8	答え 1 有力な農民たちが寄合を開いて村のルールを定め、灌漑用水の管理や年貢の納入を共同で行うなど、自分たちで村を運営した。	室町時代には農業技術の向上によって農民の経済力が向上し、地位が高まりました。その結果、有力な農民（地侍など）が中心となり、村の重要な決定を下す「寄合」を通じて、領主の支配に頼らずに村を維持・運営する「惣」という自治組織が生まれました。商人の組織は「座」、都市の商工業者による自治組織は「町衆」と呼ばれ、これらは惣とは異なる目的や背景で組織されたものです。
問9	答え 1 徳政令	鎌倉時代末期から室町時代にかけて、生活に困窮した農民たちが団結して起こした行動を土一揆と呼びます。農民たちは、当時の有力な自治組織であった「惣（惣村）」を基盤に連携し、借金の破棄（徳政）を認める「徳政令」の発布を幕府に強く要求しました。こうした動きは、単なる暴動ではなく、法的な権利を求める政治的な側面も持っていました。